

生命に関する倫理委員会 議事摘録

日時 平成31年1月28日(月) 17:00~17:40
場所 大学本館 3階 第1会議室
出席 中島、中村、鷹野、井田、山本、益守、西原、堀江、岸川、渡邊
陪席 麻生、永石(産学官連携推進室)

【審議事項】(3件)

1. 研究番号 386

標 題 造血器疾患由来 iPS 細胞作製による病態解明および治療法探索
申 請 者 内科学講座(血液・腫瘍内科部門) 教授 長藤 宏司
説 明 者 内科学講座(血液・腫瘍内科部門) 助教 中村 剛之
審議に先立ち、申請内容につき概要説明がなされ、審議の結果、再審査となった。

[理由]

1. 研究計画書 背景・意義 について
末梢血とその他の検体(髄液等)の2ヶ所から検体採取する理由を明確にする。また、病態を解明するための具体的な研究方法について、概略を追記すること。
2. 研究計画書 対象者の選定 について
対象者となる“造血器疾患”について、主だった対象疾患を明記すること。
3. 研究計画書 具体的手順 について
(5) 疾患特異的 iPS 細胞を利用した造血器疾患の病態解析 “疾患特異的な遺伝子”について、遺伝子名を追記すること。また、遺伝子編集前後の比較検討についても、何をどう比較解析するか明確にし、代表的な研究方法を具体的に記載すること。

2. 研究番号 387

標 題 子宮頸部胃型粘液性癌の網羅的遺伝子解析
申 請 者 産婦人科学講座 助教 那須 洋紀
説 明 者 産婦人科学講座 助教 那須 洋紀
審議に先立ち、申請内容につき説明者に概要説明を求めた。概要説明を踏まえ審議の結果、承認された。

[修正後承認]

1. 説明文書 解析方法 について
使用する具体的なソフトウェア名の記載を外す等、対象者に分かりやすい表現に修正すること。

3. 研究番号 388

標 題 MSS 大腸癌の中から免疫チェックポイント阻害薬の適応となる症例を選別できる新たなバイオマーカーの開発
申 請 者 外科学講座 教授 赤木 由人
説 明 者 外科学講座 助教 仕垣 隆浩、講師 主藤 朝也
審議に先立ち、申請内容につき説明者に概要説明を求めた。概要説明を踏まえ審議の結果、承認された。

【報告事項】（2件）

① 迅速審査報告

事務部より、別紙に基づき、迅速審査の報告が行われた。

② 来年度の倫理委員会体制について

事務部より、久留米大学生命に関する倫理委員会の委員について、任期が2年となっており、本年度末が交替時期であるため、来年度の委員会体制について現在検討および内諾等の手続きを進めている旨の報告が行われた。